

## ONE TEAMで、乗り越えよう！

11月17日、北海道は、札幌市内について道独自の感染対策の基準「警戒ステージ」を「4相当」に引き上げました。医療体制の逼迫（ひっばく）などを理由に、感染防止策として、感染リスクを回避できない場合に限り、札幌市民に不要不急の外出自粛を、市外の道民には札幌との不要不急の往来自粛を求めています。

学校生活においても、いままでも取り組んでいた感染症対策について再確認し、より徹底して実施することが求められています。感染症対策は、啓明中学校が丸となって取り組む、まさに団体戦。スポーツの団体戦と同じようなことが、コロナ対策でも求められているのです。

- 一人一人が、自分のやるべきことにしっかり取り組むこと。
- 協力すること。
- お互いにフォローし合えること。



いつ、どこで、だれが、感染してもおかしくない現状に立ち向かい、目に見えないウイルスとたたかうために（感染してしまった人は「敵」ではない！）生徒も教職員も保護者のみなさまも、ONE TEAMで、感染防止に取り組んでいきましょう！



## この冬は、まず電話！！！！

医療機関に行くときは、事前に電話をかけてから



<ol style="list-style-type: none"> <li>1. <b>次のいずれかの強い症状がある方</b>                  息苦しさ(呼吸困難)、高熱、強いだるさ(倦怠感)など</li> <li>2. <b>発熱や咳などの比較的軽い症状があり、次のいずれかに該当する重症化しやすい方や妊婦の方</b>                  高齢である、透析を受けている、基礎疾患がある(糖尿病、心不全、呼吸器疾患など)、免疫抑制剤や抗がん剤などを用いている</li> <li>3. <b>上記1.2以外で次に該当する方</b>                  発熱や咳などの比較的軽い症状が続いている                 <ul style="list-style-type: none"> <li>※ 症状が4日以上続いている場合は必ずご相談ください</li> <li>※ 症状には個人差があるため、強い症状だと思う場合はすぐに相談してください</li> <li>※ 「解熱剤を飲んだときだけ熱が下がる」という場合も同様です。</li> </ul> </li> </ol>	<p>救急安心センターさっぽろ                  電話:「#7119」または                  「272-7119」                  (毎日24時間)</p> <p>※ 英語、中国語、韓国語、タイ語、マレー語、ロシア語でも相談できます。</p>
 <p><b>発熱して医療機関を受診する際</b></p>	<p><b>かかりつけ医など、身近な医療機関</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>※ 受診する際は、必ず事前に電話してください。</li> <li>※ かかりつけ医、身近な医療機関がわからない場合は、上記の「救急安心センターさっぽろ」へ。</li> </ul>
<p><b>体調不良に関する不安やその他の疑問</b></p>	<p>札幌市新型コロナウイルス一般電話相談窓口                  電話:「632-4567」                  (毎日9時～21時)</p>

# 保健所から「濃厚接触者」に指定されるのはどんな場合？

もしも学校や職場で新型コロナウイルスに感染した人が発生した場合、「感染力があるとされる期間：症状が出現した日（発症日）の2日前（無症状の場合はPCR検査の検体を採取した日の2日前）」からの、その人の行動が教育委員会や保健所により調査されることになっています。

その人の行動範囲、授業の様子、部活動の様子、必要な感染予防をしていたかどうか、関わりのあった人は誰か、などの情報から「濃厚接触者」が確定されます。

「濃厚接触者」に当たる条件を知ることで、効果的な予防方法を知ることができます。ここにまとめてみましたので、参考にしてください。



学校生活において「濃厚接触者」に当たるのは、陽性者となった者との接触で、以下の条件を満たしている場合です（札幌市のホームページや厚生労働省の通達などによる）

マスクを正しく着けていない	教室に入る前や活動の後など、手を洗っていない	休み時間ごとに換気をしていない	1m以内の距離で15分以上の接触があった

※ マスクの種類によっても、感染予防の効果には差があります。

◎不織布マスク △布マスク

Ⓣ ウレタン素材のマスクやフェイス(マウス)シールドの単独使用は、感染予防としては効果が低いと保健所からみなされているケースが多いようです。

## 効果的な予防法を学ぼう！

マスクを正しく着ける	教室に入る前や活動の後、正しく石けんで手を洗う	休み時間ごとに窓と廊下のドアを開けて換気をする	1 m以上の距離を保つ 交流時間は短めに

### 保護者の方へおねがい

次のような場合には、早めに学校までお知らせください。

- 本人や同居の家族に発熱や咳などの風邪症状がみられる場合
  - 登校することはできません(出席停止となります)ので、おうちでゆっくり休ませてください。
- 本人や同居している家族が「濃厚接触者」と指定された
- 本人や同居している家族がPCR検査を受けることになった。

